

県産たけのこ、しいたけ、山菜(野生)の放射性物質モニタリング検査結果

平成24年4月25日

4月20、22～24日採取

単位: Bq/kg

No.	品目	採取市町村	結果				備考
			判定	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム134と137の合計 ¹⁾	
1	たけのこ	日光市	適合	10.4	12.7	23	
2		さくら市	適合	12.5	14.4	27	
3		さくら市	適合	7.33	13.0	20	
4		那須塩原市	適合	37.3	46.9	84	
5		那須町	適合	20.1	31.0	51	
6	原木しいたけ(露地)	小山市	適合	4.76	7.53	12	
7	くさそてつ(こごみ) 【野生】	栃木市	適合	不検出(<6.58)	7.99	8.0	
8		鹿沼市	適合	2.78	3.87	6.7	
9	たらのめ 【野生】	鹿沼市	適合	27.5	39.5	67	
10		大田原市	不適合	88.1	133.0	220	
11	ぜんまい 【野生】	鹿沼市	適合	11.1	16.4	28	
12	わらび 【野生】	益子町	適合	不検出(<1.11)	不検出(<1.08)	不検出	<2.2
基準値(きのこを含む野菜類)			100				

注1)放射性セシウムの合計は、セシウム134とセシウム137を合算して有効数字2桁に四捨五入したものの。

注2)「不検出」は、備考欄の検出限界値未満であることを示す。

注3)分析機関: 横浜検疫所(No.1～6)、栃木県保健環境センター(No.7、10)、国立医療科学学院(No.8、9、11、12)